

2017年11月20日

**AOC(アクティブ・オプティカル・ケーブル)を2×2戦略[※]で全方位展開
Ver.1のエンジニアリング・サンプルの提供を開始**

本多通信工業は、FA や医療機器などで利活用が期待される 8K 映像の少量多品種マーケットに向けて、AOC(アクティブ・オプティカル・ケーブル)を2×2 戦略で全方位に展開します。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピック、次世代の ICT 社会の実現に向けて超高精細映像(4K・8K)が注目されています。これに伴い、インターフェースの高速化が必要となり、従来のメタルから光ファイバーによる伝送への移行が進むと見込まれます。

光コネクタのフロンティアである当社は、FTTH 等のアクセス系での実績を基盤に、光ファイバーによる機器間接続の領域への拡幅を目的に、AOC の技術開発を進めてまいりました。

このたび、要素技術開発が進展したことから、FA 市場等でのニーズが高い角型コネクタと、医療や放送機器分野で標準的な丸型コネクタの双方を商品化するとともに、普及している石英ファイバーと、柔らかさやアセンブリの容易さで今後が期待される高速プラスチックファイバーの双方に対応する“2×2 戦略”を基本方針に、AOC を全方位展開することとしました。

その Ver.1 として、石英ファイバー対応のエンジニアリング・サンプルを「SCF2017 TOKYO」に出展するとともに、2017 年 12 月から提供を開始します。また、2018 年 4 月には、石英ファイバーと高速プラスチックファイバーを自由に選択できる Ver.2 のリリースを計画しています。なお、Ver.1 と Ver.2 の機器側レセプタクルのコネクタ形状は同一です。

当社は、強みである長年培った光接続技術および長期信頼性・堅牢性ノウハウをベースに、産官学連携を活かしてインターフェースを進化させ、超高精細映像の市場の発展に貢献してまいります。

※2×2 戦略・・・ プラグ側のコネクタ・ケーブルは[角型 or 丸型]×[石英ファイバー or 高速プラスチックファイバー]から選択可能

本件のお問合せ先:本多通信工業株式会社 業務用コネクタ事業部 事業企画G TEL:03-6853-6400

AOC展開戦略

“2×2戦略”で全方位展開

1. AOCの展開戦略

当社の強みを活かした全方位“2×2戦略”

8K市場へ展開



当社の強み

光接続技術

長期信頼性・堅牢性ノウハウ

産官学連携

2. AOC商品開発ロードマップ

レセ不変で2段展開:Ver.1石英×角・丸→Ver.2石英・POF×角・丸

角型タイプ		丸型タイプ
	機器側レセ = 不変	
	2017年12月リリース	
	石英ケーブル	
	伝送距離：最大30m	
Ver.1	2017年12月リリース	Ver.1
セレクトابلAOC	石英 / POFケーブル	セレクトابلAOC
	高屈曲性 フィールドASSY 長期保証	
Ver.2	2018年4月リリース	Ver.2

3. AOC Ver.1のスペック

石英ファイバー用 (Ver.1) の角型と丸型をリリース



仕様		仕様	
伝送速度	40Gbps (10Gbps X 4ch)	伝送速度	80Gbps (10Gbps X 8ch)
伝送形態	①双方向2ch ②単方向4ch	伝送形態	双方向2ch + 単方向4ch
伝送距離	最大30m	伝送距離	最大30m
コネクタ	26芯の角型コネクタ	コネクタ	14芯×2の丸型コネクタ
メタル伝送部	給電：12V / 1A 制御信号：3ペア	メタル伝送部	給電：12V / 1A

*仕様の詳細につきましてはお問い合わせください